



# 心の天気、晴れになれ！

にのみや学園 二宮町立二宮西中学校 学校だより第5号 令和6年6月28日発行不定期発行

## 修学旅行 6月7日（金）～9日（日）

さわやかな陽気に恵まれて修学旅行が始まりました。毎年、二宮小学校の校庭を集合場所とさせていただいています。そのために、朝早くから学校を開けていただくとともに、校長先生をはじめ二宮小学校の先生方も見送りに来てくださいました。本校の先生方も来ていて、心温まる出発でした。

琵琶湖畔で昼食を取ったあと、比叡山までバスで行きました。根本中堂内の澄んだ空気感を味わいながら1,200年以上消えることない不滅の法灯を見学しました。

夕食の後にキャンプファイヤーを行い、寸劇やダンス、先生方の歌で盛り上がりました。

二日めは、京都市内をグループで行動しました。清水寺でようやく生徒に会えました。

三日めは、奈良の薬師寺と東大寺を訪れました。ホテルの方から、生徒のマナーの良さを伝えられた時、疲れが一気に取れた気がしました。生徒たちは、それぞれの思い出をつくり、さまざまな場面で感謝の気持ちを表していました。



## 部活動壮行会 6月26日（水）

毎年恒例の部活動壮行会が体育館で行われました。3年生にとっては最後の大会です。悔いのない試合をしてほしいです。1, 2年生を中心とした有志が応援団を結成して、迫力ある応援を披露しました。サプライズとして、3年生がステージ前に集まり、「糸」を合唱しました。縦と横のつながりで、大会を頑張りましょうという意味でした。ガンバレ西中生！



## 「ナイスレシーブ、ナイスス、ありがとう。」

30年前のことを今でも覚えています。女子バレーボールの実業団チームが、公式戦前日に中学校の体育館を使って練習していたときのことです。ある選手（日本代表選手）が、スパイクを打つたびに、何かブツブツ言っていました。よく聞き取れなかったので、練習が終わったあとに、その選手に何を呟いていたかを尋ねたところ、「ナイスレシーブ、ナイスス、ありがとう。」と自分に言い聞かせるように声に出しているとのことでした。自分がスパイクを打てたのは、その前にトスがあり、そのトスの前にはレシーブがあったお陰であるということです。バレーボールは、一人で続けてボールを打つことはできません。必ず仲間で繋いでいかなければなりません。

いよいよ夏の大会が始まります。3年生にとっては最後の公式戦となりますが、仲間とともに悔いの残らない戦いをしてほしいです。

[裏面はありません]

